

農業支援

「人・農地プラン」の推進

若い農業者への支援を行なっていく



金子美登議員

は別に県の事業として一定条件を満たした者に最長2年間、150万円ずつ給付されます。経営開始型は市町村事業として、一定要件を満たした者に最長5年間150万円ずつ給付されます。

また、農地集積のための対策では、経営面積拡大のため、地域ごとの人・農地プランに位置づけられた担い手に、農地の集積を促す対策として、農地集積協力金等が盛り込まれています。まだ具体案が示されていませんが、町として事業の担い手、とりわけ若い農業者確保と支援を行なっています。

質問

本年度から始まった農林水産省の「人・農地プラン」事業に対する町の取り組みは。

答弁

産業観光課長「人・農地プラン」は農業の再生に向け、国が今後5年間の行動計画で、次の4施策を設けています。
①農地集積のための総合的な対策 ②青年新

規就農者の倍増（毎年2万人） ③集落営農の組織化 ④機械・施設の導入。
これらのうち、新規就農者対策は、就農前の研修者等を対象とした「青年就農給付金（準備型）」と、新規に独立・自営就農した者を対象とした「青年就農給付金（経営開始型）」とがあり、準備型は国と



有機農業で独立を目指す研修生

請願審査

未着手請願は、どうするのか

条件が合えば着手する

質問

町に対する請願書は、今必要とされる町民の熱き思い（願意）を議会が必要と認めたとき、最大限の対応となる全員一致での可決・採択がなされ、町に送付される。未着手案件は、どうなっているのか。

答弁

政策推進課長平成12年から平成23年までの請願書のうち、完了したもの3件、現在着手3件、予定3件、要検討1件です。

質問

平成12年以前のものについては、すでに着手済み

なのか。
答 政策推進課長
調査不十分で、回答できません。

質問

先の町長選挙の際、笠原町長は「まだやり残したことがある」という強い思いで出馬をされた。町民は、この4年間で笠原町政の集大成と考えており、未着手請願に関しても期待をしているが、その対応は。

答弁

町長 こまめにと聞かれたい限り、区切りをつけて回答するのは常識的に不自然ではない。平成12年以前のものについては、言ってもらえれば答えます。また、請願内容ですが、条件にかなうものがあれば財政と相談し着手していきたい。

その他の質問

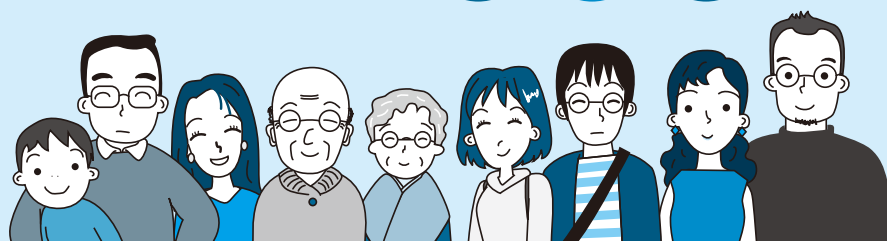
◎人口減と対策
◎西中学校建築と樺台中学校



管路の改修助成の請願が採択された
深田団地の下水処理施設

町民みなさんのひろば

わたしのひとこと



スポーツ施設の充実を

神明町 大木恵美子



私は町のスポーツ推進委員として、住民のスポーツ振興・スポーツ行事・事業等の協力をさせていただいています。当町のスポーツ施設の充実に関して意見を言わせていただけるなら、総合体育館の早期建設、児童・幼児等が安全に遊べ、幅広い年代がウォーキング等で楽しめる公園・広場、多少の雨でも利用できるテニスコート（オムニコート）及びナイター設備等々スポーツを愛し楽しむ者としての希望がたくさんあります。

近隣の市町村では既に充実しているように思います。「健康・スポーツの町」宣言を掲げている小川町として、町民がスポーツ・レクリエーション等を楽しめるように施設の充実に力を入れていただければ、町の発展のため、町民の代表として努力されている議員の皆様の積極的な取り組みを期待します。

活気ある町に

緑町 加藤恵子



小川町の緑町に住み始めて、11年余りが経過しました。家の近くには栃本の堰があり、窓を開けると川のせせらぎが聞こえ、山の緑も見えるとても住みやすいところだと思います。

さて、緑町は年中行事の盛んなところ。7月は七夕祭り、12月は酉の市、2月は節分祭と大きなものはこの3つがあります。七夕祭りは町として行われる行事ですが、酉の市、節分祭は緑町を中心にとり行うため、区長をはじめ役員及び区内の皆様には大変ご苦労があるように思われます。私も区内の一員として、微力ではありますが行事に参加させていただいております。

少子高齢化が進んでいる中で、このような伝統行事を続けていくために、町内の皆様にはこれからも絶大なご協力をお願いしたいと思います。